

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山北小	1	市道	新規	瓦坂（東丸の内）	・路面の溝の施工により滑りにくくなったが、坂を下る際に危険が伴う。						○	交通指導員の配置	-
犬山北小	2	市道	新規	犬山第3号踏切、踏切の東側の通学路（東小島町）	・踏切東側は道幅が狭い。児童の歩道と車道の区別がはっきりしていないため危険性を感じる。 ・犬山第3号踏切付近のグリーンベルトの塗装の劣化と歩道を確保するための白線が消えかかっている。 約270名の児童が通学する	○	○	○			○	・児童の安全性をに対する意識を高めることと、運転手に対して通学路であるという認識を高めてもらうためにも改修を要望します。 ・縁石、ポールを設置 ・グリーンベルトの塗り直し、白線の引き直し ・停止線等の引き直し	-
犬山北小	3	市道	新規	内田防災公園西側の道路、北進入り口交差点付近（犬山堀ノ内・稲置街道）	・「許可車」のみが通行可能な道路であるが、朝夕抜け道として車やバイクが通行している。（7ー17時間帯歩行者優先道路） ・登校時や帰宅後公園に遊びに行く子どもたちが通行していることを周知したい。 約80名の児童が通学する。					○		・通学路の道路標示の設置 ・許可車のみ通行できることを周知する看板設置	-
犬山北小	4	県道	新規	藪下交差点の犬山北歩道橋（東新道）	・平成28年度に改修が完了し、平成29年度に修理済みの犬山北歩道橋だが、階段の滑り止めが何力所か欠損している。歩道橋通行中に転倒する危険性が高い。						○	・欠損箇所の修繕を要望 ・降りたタイル舗装の滑り留め	-
犬山北小	5	市道	継続	瓦坂橋から藪下交差点までの新郷瀬川沿いの歩道（東丸の内・東新道）	・歩道沿いの樹木が時期によって児童頭上にまで垂れ下がり、児童の登下校の邪魔をしている。 約400名の児童が通学する。	○					○	・樹木の伐採 ・歩道整備	1
犬山北小	6	市道	新規	馬堤池南側の交差点（北別祖）	・通勤時間に交通量が多い。児童が交差点を通行し、北進した先の横断歩道まで東側の側道が狭い。 ・運転手に児童が通行していることを周知したい。			○				・外側線の引き直し	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山南小	1	県道	新規	県道 春日井各務ヶ原線のステーキ宮あたりから国道41号線までの東側歩道	車道より、歩道の方が低い区間があり、歩道の幅も狭い。雨天時には、車の水はねも多い。歩道路面の状態も悪く、側溝の蓋も状態が良くない。	○					○	ガードレール等、万が一の場合の対策を希望します。	-
犬山南小	2	市道	新規	犬山口地下道へ向かう市道214号線と市道213号線が交わる十文字の場所	・「止まれ」の表示がほぼ消えかけている。車も通る狭い道であるが、毎日300人以上の児童が通るが、止まれの表示が見えにくく、一旦停止しない車も散見される。止まれが明確に分かるようにしてほしい。						○	「止まれ」の表示を明確に塗り直してほしい。	-
犬山南小	3	市道	継続	犬山市神ノ木の線路沿い通学路	・線路の柵が低く、危険。 ・毎朝、4名の子ども見守り隊の方に付き添い登校をいただいている。 ・毎日、約70名の児童がこの線路沿いを通学している。						○	線路の柵を高く、フェンスやその他丈夫で侵入しにくい物へ変えてほしい。児童に何かあっては取り返しがつかない。	3
犬山南小	4	市道	新規	橋爪67号線と橋爪178号線の交わったところ	・新しい家が建ち、車の通行も増えたが、道がカーブして見にくいため、ミラーを設置してほしい。					○	○	ミラーの設置	-
犬山南小	5	市道	新規	犬山291号線から橋爪292号線へ出る場所	・家が建ち並び、児童の登校姿が見にくい、朝、スピードを出した車が近くのコニビエンスストアに入ったり、抜け道として通ったりする車が多く、登校中、危険である。保護者が毎日立って見守っているが、それでも車の通りが多く、不安である。					○	○	通学路看板 ミラー設置	-
犬山南小	6	市道	新規	犬山128号線と橋爪44号線の交差点	・住宅街であるが、車の通りが多く、抜け道となっている。停止線やミラー、看板が設置してあるが、車のスピードが出ていて、登下校の際、危険である。また、地域住民から数年間に渡り、「危険箇所」としてご指摘を受けている。		○				○	車が、スピードを落とし、徐行できる工夫があると良い。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
城東小	1	市道	継続	城東小学校と城東中学校の間道路	・朝夕の登下校時間帯は、県道への抜け道として自動車が通行したり、小中学生の送り迎えの車がすれ違ふことがある。 ・道幅が狭いのにスピードを出して通る自動車が多く、たいへん危険である。 ・集団で歩く児童の存在を知っている車同士なら、スピードを緩めてくれるが、自分のことしか考えていない運転手の場合、スピードを出したまま突っ込んでくる。 ・通過児童約400名（令和6年3月時点）、小中学生が重なる時間帯がある。		○					・ドライバーに注意喚起を促す、道路上の錯覚視、立体に見える路面標示「イメージハンプ」塗装を学校間道路に施工して欲しい。	1
城東小	2	市道	新規	城東第1子ども未来園への進入路（郷瀬川沿い道路・北側進入路）	・登下校で約70名程度の小中学生が登下校に使用している。登下校時間帯に、子ども未来園への送迎車の車が多くすれ違えない程の車幅である。また、季節によっては、草が生い茂り大変見通しが悪く危険である。		○					・ドライバーに注意喚起を促す、道路上の錯覚視、立体に見える路面標示「イメージハンプ」塗装、または、児童注意等の注意喚起文字塗装を施工して欲しい。	-
城東小	3	市道	新規	塔野地公民館西（城東児童センター西側）の横断歩道付近	・県道64号線と国道41号線を繋ぐ道路で、狭い道路であるが、スピードを出す車が多い。横断歩道の手前には赤くカラー化されているが、カーブで横断が見えづらい。					○		・ドライバーに注意喚起を促す、注意看板を南北に設置して欲しい。	-
城東小	4	市道	新規	富岡片洞（城東出張所北側）	・立ち枯れ木、老木の大木の枝が通学路上に張り出し、荒天時に枝が通学路に散乱する。また、昨年直径10cm以上で1m以上もある枝が通学路上に落下し、大変危険である。数年にわたり、朝会から市に対して要請を行っているが、所有者問題により保留措置となっている。						○	・立ち枯れの木、老木大木の枝の除去をお願いしたい。	-
城東小	5	県道	新規	善師野六郎洞付近横断歩道	・城東小、城東小間の道路北側にあるタケショ一前の横断歩道について、大変車通りが多く、見通しも良くない。横断中にも飛び出してくる自動車があり大変危険である。						○	・学校間道路北側T字路に、確認ミラーを設置して欲しい。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料 4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
今井小	1	市道	新規	犬山市大字今井字髙田（高間電気付近）	・ 毎日6名の児童が渡る横断歩道。朝の交通量が多いが、西から東に向かう車線に車の停止線がない。そのため、児童横断中に車が停止する位置がわからない。						○	車の停止線を引いていただきたい。	-
今井小	2	市道 県道	新規	犬山市大字今井字髙田（高間電気付近）	・ ドライバーの認識が薄いためか、スピードを出して交差点に進入しようとしたり、確実な一旦停止をしなかったりする車がいる。 ・ 見通しが悪い交差点のため、児童が横断歩道を渡る時に怖い思いをしている。		○			○		見通しの悪い交差点のため、ドライバーの目に付きやすいようにカラー舗装の塗り直しをするが、近くに小学校があることの看板を設置していただきたい。	-
今井小	3	市道	新規	犬山市大字今井字今井5丁目（ふれあいセンター付近）	・ 令和5年度は児童が渡る横断歩道ではないが、朝の交通量が多く、東から西に向かう車線に車の停止線が消えかけている。そのため、児童横断中に車が停止する位置が分かりにくい。						○	車の停止線を引いていただきたい。	-
今井小	4	市道	新規	犬山市大字今井字今井6丁目（ふれあいセンター付近）	・ 令和5年度は児童が渡る横断歩道ではないが、城東中学校に通う生徒が使っている。朝の交通量が多く、時間帯によって一方通行であるが、その看板が劣化してわかりにくい。そのため、看板から「朝7時～9時は一方通行」であることが認識できず、進入する車がある。					○		看板を新しくしていただきたい。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
栗栖小	1	市道	継続	犬山市大字栗栖字草野地内	・ 県道栗栖犬山線に接続する市道であり、上地区の通学路になっている。道路幅がやや狭い道路であるが、北行き、南行きの車両の通行があり、道路角内側宅地に、駐車車両があると視認性が非常に悪い。						○	・ 常時視認性を確保するためカーブミラーの新設をお願いしたい。	4
栗栖小	2	県道	継続	犬山市大字栗栖字草野 （県道栗栖犬山線）	・ 令和元年度に木曽川岸の竹林伐採の工事が行われた。 ・ これまでは、竹と樹木が生け垣のようになっていたが、伐採により、道路と川岸を隔てるものがなくなった。 ・ 道路と川岸には高低差がある地点であることや道路が緩やかにカーブしている地点でもあり、転落事故の危険性があると考える。	○						・ 転落事故防止のため、整備中の遊歩道にかからない範囲でのガードレールの設置をお願いしたい。	5

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
羽黒小	1	市道	新規	樺台・山ノ田の福富ストアから、九 右エ門屋敷のマルミ貸衣装店にかけ ての道路	広い車道で、速いスピードの車の交通量が多 い。ガードレールはなく、カラーゾーンで仕 切られているが、劣化してきているので部分 もある。	○	○				○	ガードレールによる歩行者の保護。劣化したカ ラーゾーンの再塗装。	-
羽黒小	2	市道	新規	南部中脇の南北に走る道路、起東か ら境松	用水路の蓋がないので落下の危険あり。カ ラーゾーンはあるが、樹木や電柱で歩行者が 車道に出てしまう。カラーが一部剥げてきて いる。	○	○				○	ガードレールによる歩行者の保護。劣化したカ ラーゾーンの再塗装。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
楽田小	1	市道	新規	犬山市内久保付近	前田面から内久保の市道を30名ほどの児童が通学している。名古屋経済大学を利用している車や小牧市久保一色に抜ける車が通行し、道幅も狭い。往来する車両がある場合、通学児童が車両に巻き込まれる可能性もある。現実には事故等も多く発生している。注意喚起となる表示が必要だろう。抜け道として利用しているドライバーに、この場所の危険性を周知する必要がある。					○		啓発看板の増加。	-
楽田小	2	市道	新規	犬山市楽田内久保（久保橋）	橋と道路の接合部が段差になっており、児童が転倒することがある。						○	段差を減らすなどの補修をしていただきたい。	-
楽田小	3	県道	新規	犬山市横町（歩道橋）	橋と道路の接合部が段差になっており、児童が転倒することがある。	○						段差を減らすなどの補修をしていただきたい。	-
楽田小	4	県道	新規	犬山市字勝部（歩道橋）	ひび割れている所があり、躓くことがある。	○						補修をして、段差をなくしてほしい。	-
楽田小	5	市道	新規	犬山市字追分（旧上街道）	旧街道で多くの車が通行しており、危険な箇所となっている。グリーンベルトが早い段階で整備され、車に対する注意喚起を行ってきたが、劣化が目立つようになってきている。		○					補修をしていただきたい。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
池野小	1	県道	新規	県道多治見犬山線の愛知用水付近フェンスの中	愛知用水下の枯れ木の枝が、歩道まではみ出していて、強風などで折れたり、倒れたりする可能性がある。 85名の児童が利用						○	・すでに枯れているので、伐採するのが賢明である。	-
池野小	2	県道	継続	県道多治見犬山線の字裏山付近から池野の信号までの歩道	・歩道脇の草が伸び、盛夏時には歩道の半分以上を覆い、通行しにくい。児童はトラックや乗用車等がかなりのスピードで多く通る道路側に寄ることになり、非常に危険である。 85名の児童が利用。						○	・除草について、毎年1回は一宮建設事務所が実施してくれているが、それだけでは、追いつかないのが現状である。年によって1回の時、2回の時がある。道路側に寄ること で、雨の日にトラックや乗用車等からの水飛沫がかかってしまうこともある。2回目は、全区域でなくてもいいので、部分的に実施してもらいたい。	1
池野小	3	市道	継続	富士の点滅信号から県道多治見犬山線にいたる道の歩道	・歩道用の白線はあるが、非常にせまく人一人歩けない部分がある。また、白線上にポールが立っている部分も一部あるが、ほんの一部である。狭い道であるが、車の往来はかなりあるので、きちんとした歩道がないと危険である。 ・歩道に山からの草や竹が伸びてはみ出している部分がある。季節によって、歩道がふさがれて機能していないときがある。その場合は、児童は車道にはみ出して通行していくことになり、非常に危険である。 約80名の児童が利用	○	○	○			○	・全区間にきちんとした歩道の設置をしてほしい。または、歩道と車道の区別ができるポールを全区間に立ててほしい。 ・夏を中心に、歩道に伸びはみ出している草や竹の除草をしてほしい。	2
池野小	4	県道	継続	字杵下 池野小学校正門・交差点付近	・8年前、白線引き直しと路側の青線導入が行われたが、すでに消えかかっている、交差点南からの右折車の白線内へのはみ出しは、十分改善されていない。正門前で多くの児童がいる可能性がある ので、そこへの車両の突っ込み等への不安がある。 ・88名が利用。		○				○	・根本的には道路拡幅事業の加速化 ・青線塗装部分の拡大	3

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
東小	1	市道	新規	犬山市羽黒向井浦	・スピードを出して走る車両の通行が多い。		○			○		・注意喚起掲示看板の設置 ・グリーンベルト設置	-
東小	2	市道	継続	前原字向屋敷95 通称：三段坂	・停止線の白線が薄くなっている。3段坂の飛び出し危険の看板が錆びていて目立たない。カーブミラーが傾いている。 児童約60名が通学する。	○					○	・停止線の線引き ・三段坂下のカーブミラーの傾きの調整 ・飛び出し危険の看板設置	1
東小	3	市道	新規	羽黒字水井戸 富士橋の信号から新郷瀬川沿いの歩道	・路面の舗装が傷んでおり、躓きや転倒が心配である。雨天時は大きな水たまりとなり、通行の障害となる。 また、隣接する空き地から砂が流れ込んで泥が溜まっている。富士橋横断歩道近くの注意喚起の赤い塗料が薄れている。 ・児童約100名が通学する。	○						・路面の傷みの再舗装。 ・赤い塗料や横断歩道の塗り直し	4
東小	4	市道	新規	羽黒字安戸～赤坂付近 合戦橋一号橋・合戦橋・半ノ木橋の付近	・3つの橋をそれぞれ渡ったあたりの川沿いの道は信号がないため、スピードを出して走る車両が多い。若干、隆起しているところもあり、見通しが悪い瞬間もある。					○		・「スピード落として」という注意喚起の看板を設置	-
東小	5	県道	新規	県道長洞犬山線 ふなびきクリニック東側押しボタン信号	・路面も轍でガタガタで傷んでいる。そのため、児童が躓きやすく、雨天では大きな水たまりができる。雨天の日はスピード落とさず走る車両が通行するたびに水たまりの水をはねるため通学する児童に水がかかる。 ・横断歩道は約20名が通過する。横断歩道南側は約100名が通学する。	○						・路面の再舗装	2

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山西小	1	市道	新規	流公園北側の交差点 （上坂町5丁目）	・車の停止線「止まれ」の文字、白線が消えかかっており、ここを横断する児童が危険である。 147名の児童が通学している。			○			○	・停止線と「止まれ」の塗り直し ・白線の引き直し	-
犬山西小	2	市道	継続	木津公民館近くの交差点 （木津字北ノ畑）	・東洋紡への通勤に使われる道のため交通量が多い。交差点に啓発看板を設置（R5.11月）していただいたが、それ以降もカーブミラーを設置してほしいとの要望があった。交差点の角の家の前にミラーはあるが、その家の北側から登校してくる児童の姿はミラーに映らず、北進する車両から児童が見えづらく危険である。 31名の児童が登校している。						○	・現状のカーブミラーの設置位置の変更（登校児童の姿が映るように）	3
犬山西小	3	市道	新規	小学校西門そばの分水橋から犬山中学校 校に向かう角 （木津字北ノ畑）	・角に家があるため、見通しが悪い。ちょうど曲がり角付近に犬山中学校に入る通用門があり、西から小学校に向かう児童と、南から犬山中学校に向かう自転車の生徒が出会い頭にぶつかる危険がある。また、バイクも通ることがある。 31名の児童が通学している。					○	○	・通学路と分かるような看板の設置 ・カーブミラーの設置	-
犬山西小	4	市道	新規	上野南墓地そばの横断歩道付近 （上野字郷）	・土地が下がっているのか、U字溝がつまっているのか、横断歩道の北側が大雨の日は雨水が流れていかず溜まってしまう。川のようにになってしまうこともあり、水たまりの中を歩くことになる。 58名の児童が通学している	○						・排水状況の改善等、歩道の整備	-
犬山西小	5	県道	新規	県道64号線の歩道 （ほっともっと犬山上野店から焼肉味 楽まで）	・歩道の凸凹がひどく、雨天時は水がたまり、児童はその中を歩くとになる。また、歩道の傾斜やひび割れに児童が足をとられ、転倒する危険がある。実際、保護者から昨年4名、今年2名が怪我をしたとの報告があった。 95名の児童が通学している。	○						・歩道の整備	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
犬山中	1	県道	継続	北笠屋交差点付近	・『東専正寺、西専正寺、第一桜ヶ丘等、通学路』約100名利用（含自転車通学） 朝、夕の登下校時間帯は、通勤車両が非常に多い。グリーンベルトが敷設されているが、南北の道路は道幅の狭く、自動車、バイク、自転車、歩行者が混在し、接触しそうな場面もあり、人身事故につながる危険性が高い。また、交差点が変則的な形であり、左折車、右折車、横断者が混在するため、渋滞も起きている。また、既設の各種ラインも消えかかっているところがある。					○	○	・自動車、自転車、歩行者の接触防止のために、さらに安全標識や看板、通学路であることの文字塗装を設置し、自動車、自転車、歩行者への注意喚起を図る。 ・消えかかっている横断歩道・白ライン・緑ラインの再塗装 ・右折信号の設置もしくはスクランブル交差点の導入。	2
犬山中	2	市道	継続	安田商店前交差点付近 ～ 万願寺西押しボタン信号	・『橋爪・五郎丸地区、通学路』約60名利用（含自転車通学） 朝、夕の登下校時間帯は、村田機械社員をはじめ通勤車両が非常に多い。片側の一部グリーンベルトが敷設されたものの、反対側は道幅の狭い箇所もあり、自動車、バイク、自転車、歩行者が混在し、いつも接触しそうになり、人身事故につながる危険性が非常に高い。加えて、交差点近くの道路が特に極端に狭小である。 ・また、万願寺交差点から自転車で左側を通行する生徒には、下り坂でありスピードが出やすく、小学生などの歩行者が押しボタン信号左側より出てきて滞留するため、何度も注意喚起を促している。	○	○					・自動車、自転車、歩行者の接触防止のために、さらに安全標識や看板、道路へのカラー舗装、通学路であることの文字塗装を設置し、自動車、自転車、歩行者への注意喚起を図る。	3
犬山中	3	県道	新規	犬山市大字継鹿尾（不老閣付近～氷室交差点）	・栗栖小では継続的な要望であり、毎年対応をしていただいている箇所である。緩やかなカーブのうえ道路が狭くなっており、路側帯が十分確保できず、中学生の登下校時はもちろん、小学生を含む栗栖区の人々にとっても通行が大変危険である。 ・雨天時には、川側に大きな水たまりができ、中央線を越える車もあり、歩行者、自転車にとって危険を感じる。 ・栗栖小から氷室交差点方面に向かう際、道路右手の樹木に視界が遮られ、対向する自動車の確認困難である。 ・寂光院へ向かう道路との合流地点であり、高低差もある場所であるため、道幅が狭く、歩行者や自転車の通行には危険が伴う。 ・排水用にコンクリートに切れ目はあるものの、大きな水たまりができるところがあり、そこに排水用の切れ目がない。	○					○	・樹木の剪定、伐採をお願いしたい。 ・歩道の新設もしくは路側帯の幅の確保をお願いしたい。 ・水たまりのできる箇所に、排水用の切れ目を新設するか、道路の舗装を直し、水たまりができないようにしていただきたい。	-
犬山中	4	県道	新規	犬山市大字犬山字北白山平（県道栗栖犬山線）	・中学生が通学路として利用し、栗栖区民や保護者からも毎年、強く要望の出ている箇所である。 ・現在、大型自動車の規制をしていただいているが、交通量の多さは変わらず、歩行者や自転車での通行が危険。 ・氷室交差点から犬山遊園駅までの区間に、歩道がなかったり、道幅が大変狭くカーブになっていたりする危険箇所があり、通行が大変危険な箇所である。 ・尾張パークウェイを利用する車両が多く、中学生の登校時等は双方向で交通量が多い。	○					○	・車のすれ違いも危険な箇所があるため、道路を拡張もしくは、歩道の設置をお願いしたい。 ・グリーンベルトは敷設されているものの、場所によっては、幅が狭いため、拡幅していただきたい。 ・多少の混雑を生むかもしれないが、信号を交互通行にするなどの対策を一定時間に実施してほしい。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
城東中	1	市道	継続	善師野 清水交差点から城東中学校へ向かう道路	・道幅が狭い上に、特に朝は通勤の車や児童生徒の送迎の車がスピードを出していて危険である。		○					・ドライバーに注意喚起を促すためのカラー化または路面表示の施工。 ・注意喚起看板の設置。	2
城東中	2	市道	継続	塔野地 城東中・城東小の間の道路	・道幅が狭く、小学生と中学生の重なる時間帯もある。 ・車の通行の際、児童、生徒と接触の危険がある。		○					・ドライバーに注意喚起を促すためのカラー化または路面表示の施工。 ・歩道のグリーンの塗り直し。	3
城東中	3	市道	新規	善師野 善師野六郎洞付近横断歩道	・城東中、城東小間の道路を北上したタケショー前の横断歩道において、車の通りも多く見通しも悪い。 ・歩きの生徒は登下校、自転車生徒は下校のみ通る通学路ではあるが、横断中にも飛び出してくる車も多く大変危険である。						○	・ミラーの設置をお願いしたい。	-
城東中	4	市道	新規	松本 新郷瀬川沿い遊歩道	・道路をくぐる形での遊歩道にかかる桜の枝が張りだし、荒天時に積もった葉が滑りやすく、自転車通学時にタイヤをとられ大変危険である。						○	・坂の上に伸びている枝の剪定をお願いしたい。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
南部中	1	市道	新規	●犬山市楽田東北野あたり 山崎果樹出荷場からNDSテクノロジー総合センタの北側の道（東西の道）、薬師川を渡って県営住宅の東側を通る私道（南北の道）と交わる交差点	・東西の道も南北の道も通り抜けに使用されており、車の通行量は常に多い。特に、生徒の登下校や下校時は薬師川沿いの通学路への通り道となり、通勤や帰宅の車の行き来と重なる。 ・この交差点は車だけでなく自転車や歩行者も行き交うところでありながら、小さい交差点なので信号はもちろん横断歩道もなく、大変危険な状況である。小さな接触事故が多発しているだけでなく、今年の11月には自転車に乗った小学生が車とぶつかり救急車を呼ぶ大きな事故もあった。地域の方も大変心配している地帯である。		○			○	○	「止まれ」の文字や交差点であることをカラー舗装で注意喚起していただくとともに、「止まれ」の看板を設置し、人命に係る事故を未然に防ぐ措置をとっていただきたい。	-
南部中	2	市道	新規	●犬山市楽田山崎・薬師前交差点	・交通量が非常に多く、スピードも出ている車が多い。歩道を通っていても大変危険である。横断歩道で止まらない車も多い。 ※通過人数 36名程度		○				○	抜け道して利用しているドライバーにこの場所の危険性を周知する必要がある。また、物理的に児童を守る仕組みが必要であろう。具体的には横断歩道の塗り直しとカラー舗装で注意を促してほしい。	-
南部中	3	市道	新規	●犬山市楽田二の宮付近 薬師前交差点から北に下り、川沿いに富岡～荒井線へ出る交差点	・交通量が非常に多く、スピードも出ている車が多い。歩道を通っていても大変危険である。横断歩道で止まらない車も多い。 ※通過人数 35名程度		○			○	○	抜け道して利用しているドライバーにこの場所の危険性を周知する必要がある。具体的には横断歩道の塗り直し・カラー舗装で注意。また、通学路である看板の設置をお願いしたい。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
東部中	1	市道	新規	県道善師野西北野線『前原東』の信号 南西側20mの市道付近 （大字前原字南荒神洞付近、前原字向 屋敷からの道路との交差点）	この交差点は、特に朝の時間に、前原地区から前 原・前原台方面から自転車登校をする生徒や前原2 丁目にある工事用車両との接触の可能性がある危険 である。細い道でやや蛇行した道で、かつ見通しが よくないものの標識もなく、地域の保護者からは事 故の危険性があると報告を受けているため、交差点 手前の看板設置やカーブミラー設置を実施してい ただきたい。 通行する生徒数は29名					○	○	東西へと通行する車両の運転手が南北に道を通 る歩行者や自転車の存在をしっかりと認識できる ようにする必要がある。そのためには、注意を促 す看板のみならず、交差点にカーブミラーの設置 が有効だと考える。	-
東部中	2	市道	新規	犬山市立東部中学校敷地周辺の道路 （羽黒朝日6丁目東部中付近）	東部中の校舍周辺の道路であるため、通行する歩行 者及び車両は朝夕に多い。歩行者がいるため、減速 して運転する意識はあるものの、雨で水溜まりがで きたところは水はね、泥はねを起こすことが多い。 でこぼこした箇所を避けようと、生徒の近くへ車が 寄せられることがたびたびある。 通行する生徒数は128名	○						整地されていれば、車両は歩行者を注視して安 全に運転することができる。そのためには、道路 のでこぼこをならし、安全に通行できるようにして いただくことが有効だと考える。	-
東部中	3	市道	新規	市道富岡荒井線『字向浦』の交差点付 近 （字向浦、日の出南公園付近の交差 点）	この交差点は、特に下校時の時間に、東部中から羽 黒方面や日の出方面へ自転車下校をする生徒が車両 との接触の可能性がある危険である。複合的に道路 が交差しており、かつ見通しが良くないため、地域 の保護者からは事故の危険性があると報告を受けて いるため、交差点にカーブミラー設置を実施してい ただきたい。 通行する生徒数は39名						○	東西へと通行する車両の運転手が南北に道を通 る歩行者や自転車の存在をしっかりと認識できる ようにする必要がある。そのためには、注意を促 す看板のみならず、交差点にカーブミラーの設置 が有効だと考える。	-
東部中	4	県道	新規	県道長洞犬山線『味鹿』交差点の道路 （前原字味鹿）	この道路は前原台へと帰宅するための通学路となっ ており、信号で自転車を停車する生徒は多い。ま た、生徒が下校する夕方の時間帯にも交通量は比較 的多く、通行する車両は前原台より坂を下ってくる ため徐行しながらでも視認性をよくする必要がある。 通行する生徒数は33名					○	○	北から東へ右折する車両に注意喚起するための 看板はあるが、その大きさがちょうど自転車に 乗っている生徒や歩行者の姿を隠してしまうもの となっている。注意を促す看板の必要性は理解 できるが、看板の高さを変えたり、ガードレールに 矢印をわかりやすく表示したりするなど視認性 をよくできると考える。看板の高さ変更やガード レールの表示変更を要望したい。	-

令和6年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	前年 要望 順位
						歩 道 整 備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	そ の 他		
東部中	5	市道	新規	市道上街道から合戦橋を通り、安戸方面へ向かう道路の交差点（安戸）	・この道路は安戸、前原方面をつなぐための通学路となっている。また、生徒が登下校する時間帯にも交通量は比較的多く、通行する車両はカーブを曲がってくるため徐行しながらでも視認性をよくする必要がある。 通行する生徒数は31名			○				東から西へ直進する車両に注意喚起するための看板はあるが、中央線や外側線が消えかかっている。線をはっきりとすることにより歩行者へ視線が向きやすくなると考える。中央線や外側線の引き直しを要望したい。	-